

価格以外の評価点算定基準

■企業の技術力

評価項目	評価内容	評価基準	配点	
工事成績	令和4年7月1日から令和6年6月30日における長野県発注の平均工事成績評定点(全工種)を基に算出(5件に満たない場合は過去5年分)	算出方法(飯田市が算定) 評価点=3点×(工事成績点-65点)÷(全入札者中の最高工事成績点-65点) [小数点以下第2位四捨五入1位止め]	最大 3.0	
工事実績	過去10年間の同種工事(道路改良工事) ※民間発注工事は含めない	施工実績あり	A	1.0
		施工実績なし	B	0
優良工事	令和元年度から令和5年度(過去5年間)における飯田市、長野県、飯田国道事務所、天竜川上流河川事務所からの表彰実績の回数 ※当該工事と同種工種に限る	表彰実績が2回以上あり	A	1.0
		表彰実績が1回あり	B	0.5
		表彰実績なし	C	0
配置技術者の要件	(保有資格) 配置予定技術者の資格	一級施工管理技士(※1)または同等資格(※2)かつ舗装施工管理技術者(1・2級)の技術者を配置	A	1.5
		一級施工管理技士(※1)または同等資格(※2)の技術士を配置	B	1.0
		二級施工管理技士(※3)を配置	C	0.5
		※1 「一級施工管理技士」 一級土木施工管理技士または一級建設機械施工技士 ※2 「同等資格」 技術士2次試験合格者 建設部門 ※3 「二級施工管理技士」 二級土木施工管理技士または二級建設機械施工技士		
	(技術者実績) 過去10年間の配置技術者の表彰履歴(飯田市、長野県、飯田国道事務所、天竜川上流河川事務所の優良建設工事表彰) ※当該工事と同種工種に限る	受賞履歴2回以上あり	A	1.0
		受賞履歴1回あり	B	0.5
		受賞履歴なし	C	0
	(継続学習) 建設系CPD協議会または建築CPD運営会議に属する団体が認定したCPDプログラムにおける学習単位	(土木建設系)60単位以上	A	1.0
		(土木建設系)30単位以上	B	0.5
		(土木建設系)30単位未満	C	0
指名停止	過去1年以内の指名停止期間に応じてマイナス評価	通算指名停止月数×(-0.5点)	マイナス評価点	

■企業の地域性・社会性

評価項目	評価内容	評価基準	配点			
環境対策	環境対策への取り組み状況 (重複して該当している場合、配点の高い方のみ) ※南信州いいむす21について、以下のとおりの扱いとする 上級＝上級 または ★9、★10 中級＝中級 または ★7、★8 初級＝初級 または ★3、★4、★5、★6	ISO14001認証取得事業者	A	1.0		
		エコアクション21認証取得事業者	A			
		南信州いいむす21(ISO14001南信州宣言)登録事業者	A			
				※南信州いいむす21(上級)登録事業者	B	0.7
				※南信州いいむす21(中級)登録事業者	C	0.5
				※南信州いいむす21(初級)登録事業者	D	0.3
				取得していない	E	0
障がい者雇用	障がい者を常用労働者として、法定雇用障がい者数を上回って雇用している、又は法定雇用義務はないが雇用している	A	0.5			
		B	0			
労働環境	経営規模等評価結果 総合評定値通知の中で「建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況状況」欄の点数	30点以上	A	0.3		
		0点以上30点未満	B	0		
		0点未満	C	-0.5		
消防団活動 (飯田市消防団員に支援団員を含む)	常用労働者中の飯田市消防団員が1人以上いる	A	0.2			
	常用労働者に飯田市消防団員はいない	B	0			
災害等対応	飯田市と道路除雪契約を結んでいる ※融雪剤散布含む	締結している	A	1.0		
		二次路線のみ締結	B	0.5		
		締結していない	B	0		
	飯田市と災害時応援協定を締結している団体への加入	団体に加入している	A	1.0		
		加入していない	B	0		
ボランティア活動等	過去1年以内に企業として ・ボランティア活動の実施、参加 ・行政機関や地区主催の防災訓練への参加 ※活動の場所が飯田市内のものに限る	2回以上取り組んだ	A	0.6		
		1回取り組んだ	B	0.3		
		取り組まなかった	C	0		
市の維持管理業務への協力体制	年間委託維持補修工事の契約	契約している	A	1.0		
		契約していない	B	0		
価格以外の評価点計	上記各項目(企業の技術力及び企業の地域性・社会性)の合計点		14.1			
価格点	配点×最低入札価格/各応札者の入札価格		85.9			
総合評価点	価格点 + 価格以外の評価点		100			

